

バイオマスリサーチ株式会社 4つの特徴

1

バイオガス事業をトータルサポート

北海道から九州・沖縄までの国内各地、さらに海外において酪農・畜産業の課題である家畜ふん尿処理を中心に、生ごみ・食品残さ・農業残さ・下水汚泥などの資源化事業を支援します。

2

調査からプラントのメンテナンスサポートまで一貫対応

- ・基礎調査・FS調査
- ・発酵試験
- ・バイオガスプラントの設計
- ・ファイナンス形成支援
- ・採算性・事業化検討
- ・工事監理
- ・メンテナンスサポートなど

豊富な実績と技術力を活かし、
調査から事業化まで
ワンストップで対応します。

3

メタンガス・消化液の有効活用提案

発生したメタンガスの利用や消化液の利用だけでなく、実証・普及まで最適なプランをご提案します。

4

勉強会・セミナーなどの開催 地域理解と合意形成の推進

バイオガス事業推進のため、勉強会やセミナーを開催し、地域の理解促進と合意形成を図ります。

Bird バイオマスリサーチ株式会社
Biomass research & development

本社(帯広) / 札幌支社 / 仙台営業所 / 京都営業所 / 宮崎支店 / 鹿児島支店 / (株)バイオ液肥研究所(宮崎県)

本社：北海道帯広市東2条南4丁目10番地 TEL:0155-26-0585
Mail: info@biomass-research.com



Bird

Biomass research & development
バイオマスリサーチ株式会社

有機資源の眠れるチカラ
科学的に見える化しませんか？

ゴミゼロ社会へ。
“捨てる” → “生かす” へ。

地域資源 × 発酵試験

脱炭素

ゴミゼロ

資源循環

廃棄物の再利用

エネルギー化

肥料化の可能性

有機物がどれくらいのエネルギーになるのかを
調べる試験を行っています

こんな方におすすめです！

「脱炭素・ゴミゼロ・資源循環の推進に取り組む方」や
「廃棄物の再利用・エネルギー化・肥料化を目指していく方」など

自治体様

- ・廃棄物の減量・再資源化計画に活用
- ・地域循環型エネルギー政策の立案に
- ・脱炭素施策の推進データとして活用

企業様

- ・廃棄物処理コストの削減
- ・再エネ導入・カーボンニュートラル対応
- ・ESG / SDGs 経営の推進支援

ほか、団体・事業者様

バイオガスができるしくみ



有機物を微生物が嫌氣的に分解することで、メタンガスを主成分とする「バイオガス」が発生します。このバイオガスを発電や熱エネルギー、水素の製造などに利用することで、環境負荷低減とコスト削減を両立します。また消化液は、肥料として農業に利用できます。

バイオガスとは？

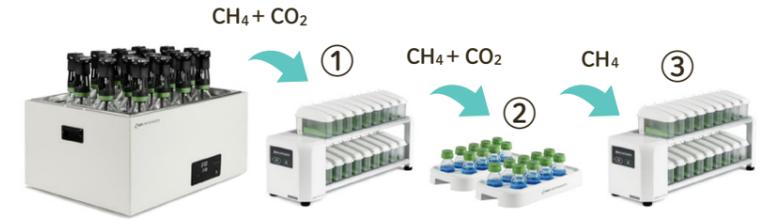
- メタン発酵ではメタンガスと同時に二酸化炭素や微量な硫化水素も発生します。この混合ガスを「バイオガス」と呼びます。発酵が順調な場合、メタンガス 60% に対して二酸化炭素 40% 前後の数値となります。
- メタン発酵は自然の菌（メタン菌等）の力で発酵が進むため、栄養バランスが悪いと発酵が進まないことがあります。

※バイオ液肥とは、微生物や有機物を活用し、土壌環境を整えながら作物の生育を促進する液体肥料です。

有機資源の“発酵ポテンシャル”を

科学的に評価します

家畜ふん尿・生ごみ・食品残さ・農業残さ・下水汚泥など、さまざまな有機資源（バイオマス）を対象に発酵試験を実施。メタン発酵によるバイオガス発生量・分解率を定量的に算出し、資源のエネルギー化可能性を「数値」で見える化します。



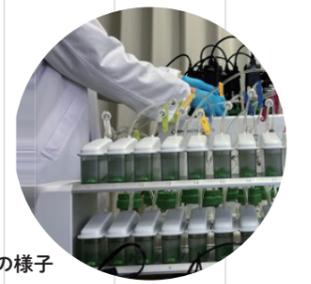
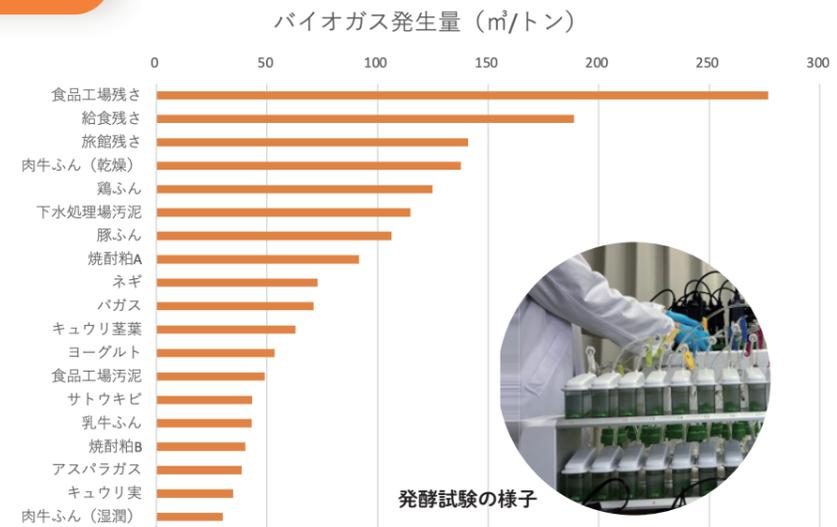
発酵試験によるデータの一例

試験結果から、有機資源のガス発生ポテンシャルを比較する事ができます。これにより、どの資源がエネルギー化に適しているかを明確化します。

【分析実績例】

乳牛ふん尿、豚ふん尿、鶏ふん、下水汚泥、サトウキビ、バガス、食品工場残さ（工場汚泥、廃酸など）、野菜加工残さ（キュウリ、芋など）

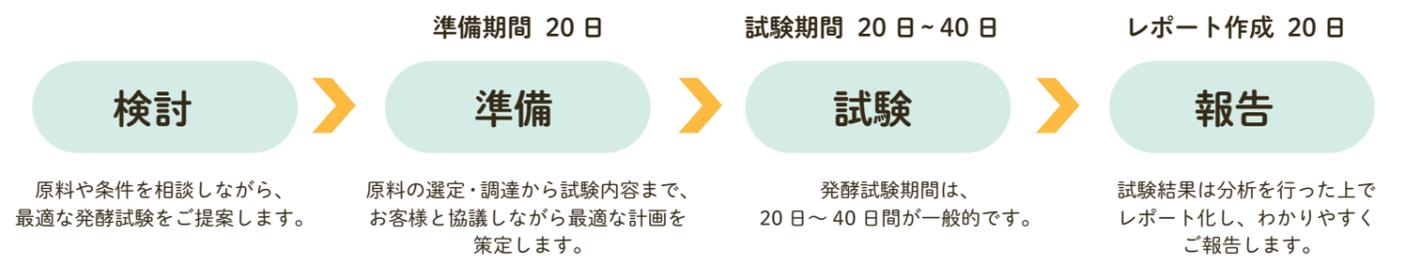
※サンプルは少量（500g 程度）から対応可能です



発酵試験の様子

似たような原料でも、排出状況等によりガス発生量は異なります。

発酵試験のスケジュール（最短 60 日程度）と料金



基本料金

1 検体あたり 70 万円（税別）～

※詳細は、ヒアリング・試験設計のうえ、お見積りいたします。お気軽にご相談ください。